

# 北東京エリア ふれあいの橋の会 議事録

## キッズタウンあとりえ



### 児童発達支援施設「キッズタウンあとりえ」視察・意見交換会

【日時】令和8年3月16日（月）13：30～14：30

【場所】キッズタウンあとりえ

【事業所概要】2011年4月開設

定員：一日10名

【出席者】

委員：伴野 康委員・新田恵美委員・風間美子委員

エリア：布施総合施設長 松山管理者

【視察後の質疑応答】

〈布施〉

本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。よろしくお願いいたします。  
まず、あとりえのこれまでの歴史について教えてください。

〈松山〉

当施設は今年で13年目を迎え、昨年度指定更新を行いました。来年度で14年目になります。

私は6年前に入職し、管理者としては2年目となります。

当施設は北区でも長く運営している児童発達支援事業所で、これまでの職員が築いてきた療育方法や手作り教材を引き継ぎながら支援を行っています。

やるべきことに取り組むことや、気持ちの切り替えを大切にしており、子どもたちはそれぞれのペースで成長しています。保護者の方からも多くの感謝の声をいただいています。

<布施>

利用対象の年齢を教えてください。

<松山>

2歳から就学前までです。1日の定員は10名です。

<布施>

利用状況についてはいかがですか。

<松山>

多くの方が保育園や幼稚園と併用しています。状況に応じて利用日数を調整しています。

<風間委員>

職員配置が手厚く、丁寧に関わっている様子に感動しました。

施設の広さについてはやや狭さも感じましたが、工夫されていると感じました。

<松山>

ありがとうございます。スペースについては課題もありますが、遊具の工夫や活動の組み立てで対応しています。

<風間委員>

保護者からの要望や意見はありますか。

<松山>

新任職員の関わり方についてご意見をいただくことがあります。保護者の方と共有しながら改善を図っています。

また、雨天時の活動について、待ち時間が長いとのご意見もあり、環境設定の工夫を進めています。

<伴野委員>

現在は希望すれば利用できる状況ですか。

<松山>

以前より事業所が増えたため、待機は減っています。状況によっては比較的スムーズに利用開始が可能です。

<伴野委員>

職員の体制について教えてください。

<松山>

主に保育士で構成されており、言語聴覚士も在籍しています。

専門職からの助言により、支援の質向上につながっています。

<新田委員>

職員研修はどのように行っていますか。

<松山>

毎月研修の機会を設けており、ケース検討や基礎的な療育の学習を行っています。

また、外部研修への参加や法人研修も活用しています。

今年度は「ユマニチュード」を学び、子どもの尊厳を大切にしたい関わりを職員間で共有しました。

〈新田委員〉

保護者支援についてはいかがですか

〈松山〉

年2回の保護者会を実施しており、ペアレントトレーニングも兼ねた形で行っています。日々の関わりの中で感じたことや、保護者の方が抱え込みやすい悩みについて共有する機会としています。

また、併用している保育園とのトラブルについて相談を受けることもあります。

例えば運動会の場面で、お子さんの参加方法について保護者が強いショックを受けたケースがあり、その際は直接園へ出向き、状況の確認と調整を行いました。

保護者に対しては、園へ直接伝えにくいことについては、当施設を通して調整できることを伝え、円滑な関係づくりを支援しています。

〈新田委員〉

保育園との対面での調整も行っているのですか。

〈松山〉

はい、必要に応じて直接対応しています。

保護者の方は理解しているようで実際には制度や役割の違いを十分に把握できていない場合も多く、療育と保育園それぞれの役割の違いについて丁寧に説明しています。

また、保育園側にもお子さんの強みやできていることを共有し、双方の理解が深まるよう働きかけています。

その結果、保護者の気持ちが落ち着き、園との関係も改善されるケースが見られます。

〈松山〉

支援においては、お子さんの思いを尊重しつつも、少し努力すれば達成できる課題設定を行うことを大切にしています。

例えば活動に参加する際に、小さな約束を設定し、達成した後に本人の希望する活動につながるなど、無理のない形での成長を促しています。

このような支援の考え方についても、保護者会の中で共有し、何かあれば一緒に考えていく姿勢を大切にしています。

〈新田委員〉

保護者にとっても安心できる体制だと感じました。

保護者が孤立してしまうことも多い中で、相談できる場があることは非常に重要だと思います。

〈松山〉

送迎がないため、保護者の方向士が顔を合わせる機会が多く、自然と関係性が築かれています。

<新田委員>

保護者同士のつながりができているのですね。

<松山>

はい、その点は大きな特徴だと感じています。

保護者同士で悩みや情報を共有できる環境となっており、孤立の防止にもつながっています。

<新田委員>

素晴らしいですね。

本日見学させていただき、子ども一人ひとりに丁寧に向き合っている様子がよく伝わってきました。

また、保護者への支援や関係づくりも大切にされており、安心して利用できる施設であると感じました。

<布施>

ありがとうございます。

他にご意見・ご質問等はいかがでしょう。

(※特になし)

<布施>

それでは、本日のふれあいの橋の会は以上とさせていただきます。

本日はお忙しい中ご参加いただき、ありがとうございました。

以上

